



西原町

まがしだより

2020年(令和2)年
3月11日発行



No. **83**

12月議会

今回の表紙題字 えくぼ児童クラブ3年生

(ぎか) 眞榮田 姫重羅さん、(いだ) 神谷 娃瑠さん、(より) 照屋 さくらさん

～まんながビロー～

西原がきたたクラブ

昨年の第36回沖縄県小学生・中学生がきたた大会で
小学生の部で団体優勝しました



3月2日(月)午前10時
3月定例会開会予定

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。
各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



真栄城 哲 議員

大切なのは文化を学び継承する事

問 首里城焼失で感じたのは、私自身、西原の文化を町外の方に説明出来るか自信がない。今こそ人材を育成するべき。募金も大切だが「文教のまち」として取組みが必要と考える。

教育長 町歴史文化基本構想

で定めており、教育委員会として取組むべきであり課題でもある。学校現場で町史跡や文化財等の教育も行っている。指摘も踏まえ強い意識を持ってやっていきたい。

AI活用で職員の業務環境を改善

問 先進地の熊本県荒尾市も財政難で職員が確保できない状況。実態調査から、単純作業に多くの時間が割かれ、施策立案する時間が確保されていない事がわかった。そこでAIを導入し年間1,049時間(約131日)削減し大きな成果がでた。宜野湾市でも県内初の試験導入を始めた。本町はどうする。

総務部長 只今の提案について、業務軽減・効率を含め早速検討したいと考える。

PPP/PPFは、もう当たり前

問 先進の鹿児島県鹿屋市も財政が厳しい中、〇〇を検討するで終わる調査ではなく、官民連携は当たり前という意識で取組んだ。国もH25、R4年度に約21兆円の予算を閣議決定している。当たり前にするという事で進めないといけないと考えるが。

企画財政課長 かなり有用な制度と理解している。現在、合致するものを勉強している状況である。

問 前述のAIやPPP/PPFの活用をする、そういう時代に入っている。本町も今後、既存の公共施設の建替え等に約80億円かかる。積極的に取組んでほしい。

町長 県内の自治体も関心が高まってきている。費用対効果も踏まえ調査研究をしていく事が大事。情報交換や勉強会を開き、活用法について積極的に取組みたい。

その他の質問項目
○町の環境問題について

道路行政について

問 坂田ハイツ内メイン通りの私道より町道移管するため(1)協議会設置について町の見解は。(2)坂田ハイツ内道路が非課税になっている。ア・非課税にした申請書類は。イ・坂田ハイツ内の道路の総坪数は。ウ・ハイツ内メイン道路の坪数と長さ。エ・開発当時の資料はどの程度残っているのか伺います。

建設部長 (1) 自治会、管理会社、町の三者で協議会を作って話し合っていきたい。

総務部長 (2) ア・保存期間が経過しており申請書類は保管されていない。イ・総坪数は5,623坪。ウ・非課税の面積は1,274坪、距離は530m程度。エ・保存期間が経過しており資料



宮里 芳男 議員

水道事業について

問 以前は断水対策として水タンクの設置は当然のことであった。近年、県内ダムの増設、拡張等で断水がほとんどなくなった。新築住宅等では、水タンクを設置しない家庭が増えた。(1)町内の水タンク設置、未設

は保管されていない。

空き地管理指導について

問 期限を定めて、雑草等の撤去をするよう措置命令を出す。ホームページにあるが、(1)町内で指導、勧告、措置命令を出した事例は。(2)措置命令はどのような命令か。



私道となっている坂田ハイツのメイン通り



伊集 悟 議員

すべての子どもたちの教育の機会の確保を

問 16年に成立した教育機会確保法は学校復帰を前提としないとする不登校対応の大転換だ。学校だけでなく地域やPTAへも不登校の対応が大きく変わったことを理解してもらえないか。よう啓蒙、取り組みできないか。

教育総務課主幹 学校長等を通して、保護者、地域へ積極的に発信、啓発していきたい。

問 不登校生徒のための校内適応指導教室は教員が交代で対応しているが、できない場合もあると聞く。守秘義務などを守り、PTAや地域ボランティアが支援・見守りできるように教育委員会主導で取り組めないか。

教育長 メリット、デメリットもある。どういったことができるか。教育委員会として研究してみたい。

待機児童解消目標の必達を保育士確保に全力を

問 県は待機児童ゼロの達成期限を2年間先延ばしし21年

度末に改めた。本町の待機児童解消計画を伺う。

福祉部長 現在、策定中の第二期西原町子ども・子育て支援計画にて令和2年度以降の待機児童解消を検討中。保育士不足による定員割れの状況もあり、今後は保育士確保に向けて一層の取り組みが必要と考える。

提案 県は21年末までに待機児童を解消するとした。他の市町村も保育士不足に必死に取り組むだろう。保育士を確保しない限り、待機児童解消はない。財政難でできなかったでは話にならない。そういった意気込みで頑張ってほしい。

豪雨時の通学路冠水児童生徒の安全対策を

問 6月の豪雨で呉屋集落内道路(西中運動場側)が冠水し、車両も通行もできず、西原中、西原東小の児童生徒の登校にも支障が出て、危険を感じたと保護者等から対策の要請があったが対策を伺う。

建設部長 対策として西原中学校の体育館横の排水路の横に新たな排水路整備が必要であり、適用する補助事業メニューを検討したい。

その他の質問項目
○増え続けるいじめや暴力について
○新電力導入によるコスト削減、財政効果について

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。
各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



宮里 洋史 議員

◆幼児教育無償化の効果は?!

問 幼児教育無償化で実際、保育園に通っているお父さん、お母さんたちの負担が7,500万円軽減されるとあるが、1人当たりになると、どれくらい軽減されるのか。

こども課長 7,500万円という数字に関しては、保育だけ

ではなくて、幼稚園、そして認定こども園、全て含んでいる。そのトータルが7,500万円ということをした承りだいて、あと人数に関しては、大まかではあるが983名が対象となっている。これを7,500万円、半年分の効果額で割り算すると、1万2,716円、1人当たりになる。

問

今から本当に課題になってくるのが、預けられた親と、預けられない親の格差が本当にこれで開いてしまったという現実があると思う。私は本当にそこを危惧して、何年も前から、保育は施設ではなくて人、保育士が足りないとはずつと質問をしてきた。その中で若年者保育士に補助メニューとかもたくさん出て

いる。例えば5年未満の保育士の家賃補助であったりだが、そういったメニューがあるが、西原町はこういった保育士対策の補助メニューの導入や保育士対策の補助メニューを入れている事業は、何個くらいあるか。

こども課長

保育施設での補助メニューという質問で、ただいま保育士以外の資格を持たない方を配置して、保育士が通常業務に集中できるような形でその職員を配置するという事業は行っているが、その保育士自身への直接的な補助メニューは、取り扱っていない。

要望 保育士対策の予算の捻出を要望する。

◆大型MICE施設

問 東西格差解消を掲げ、用地決定から4年以上経過したが、予算確保の面で難渋している。現在の状況と見通しについて伺う。

町長 サンライズ推進協議会、町まちづくり推進協議会、他の町村と連携を強化し、県に要請活動をすべきと話し合いがなされている。尚且つ、住民主導による総決起大会の開催も視野に、サンライズ推進協議会を構成する4町村の首長で話し合いをし、次年度に向けて、早目の取り組みをしていきたいと考えている。

◆安心・安全

問 首里城火災にシヨックを受けた。西原町行政施設の火

ンMICEエリアの形成に向けたPPP導入可能性計画調査を実施するとの報告。

総務部長 (3) 単独事業として実施に踏み切るには一定の財源確保が必要で慎重な検討が必要である。

◆潜在的待機学童の解消を!

問 (1) 本町の放課後児童クラブ(学童)への支援状況について伺う。(2) 各自治会事務所を活用した居場所づくりを問う。

福祉部長 (1) 一クラブ当たり約1千万円の補助(運営費、障害児受入れ、障害児3人以上受入れ施設補助、支援員等への処遇改善としての補助)をおこなっている。

その他の質問項目
ORPA・PPP/PFI事業の推進
○国保赤字解消期間の延長を要請
○沖縄県防災ヘリ導入への立場は
○内閣御殿の早期整備を



防災策について伺う。

総務部長 火災報知機100%、消火器100%、火災保険は全て加入、スプリンクラーは設置義務がなく、設置なし。

その他の質問項目
○町道整備の進捗状況
○首里城再建の取り組み



早期再建が望まれる首里城

こども課長 (2) 上原自治会、平園自治会、小波津団地自治会で延べ2,256人が活用している。

要望 どんなに財政が厳しくとも、まずは保護者、指導者、それから地域、行政が心を合わせて、一歩でもよりよい学童保育を支援実施できるのか、絶えず確かめながら待機学童問題をクリアできるように期待したい。

その他の質問項目
○国道329号西原バイパスについて
○西原町学生ソーシャル・ビジネス・プロジェクト(S&B)について

◆道路行政

問 住環境・企業活動において、道路網整備は重要である。無秩序な住宅地の開発や企業立地が進む前に道路網の整備を先行させることが、将来の良好なまちづくりになる。以下の事業の進捗状況と完了年度について伺う。
(1) 国道329号バイパス(2) 県道浦添西原線(3) 県道那覇北

中城線

建設部長 (1) 与那原バイパス4.2キロは、用地補償98%、事業進捗率73%。南風原バイパス2.8キロは、用地補償99%、事業進捗率52%。完了年度は、埋蔵文化財の調査もあり表示されていない。(2) 翁長嘉手苅区間は、用地補償67%、事業費ベース28%、完了年度は令和8年度末の



上里 善清 議員

予定。嘉手苅小那覇区間は、用地補償93%、事業費ベース91%、完了年度は令和4年度末の予定。(3) 翁長上原区間は、用地補償99%、事業費ベース95.9%、完了年度は令和5年度末の予定。幸地翁長坂田交差点区間は、用地補償55.9%、事業費ベース42%、完了年度は令和5年度末の予定。

窓口と町立図書館に募金箱の設置。平園自治会事務所、町商工会において窓口募金箱を設置している。

◆大型MICE施設について!

問 一括交付金で県の大型MICE施設同様、町の委託費の交付決定が認められず町土地利用・周辺整備計画が停滞している。(1) その他の補助メニューはないか。(2) 第三回MICE振興協議会の会議内容を伺う。(3) 目的寄付のクラウドファンディング型ふるさと納税での委託の検討を伺う。

建設部長 (1) 土地利用計画の構想等の委託費は補助対象外である。(2) 県からマリントウ

◆首里城再建について!

問 沖縄県民のよりどころ首里城の焼失は県民をはじめ全国、世界のウチナーンチュや世界の沖縄ファンが嘆き悲しみ、計り知れない喪失感に包まれている。(1) 首里城再建の募金活動の町内の取り組み状況を伺う。



崎原 盛秀 議員

教育部長 (1) 役場庁舎会計



よなみね よしお 議員
与那嶺 義雄

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。
各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

◇将来を見据えた都市計画を

問 町の財政状況の悪化は、教育や福祉予算など町民に大きな負担を強いる。さらに、徳佐田地区や幸地・C地区の都市計画事業の凍結など、町の将来に暗雲が立ち込める。隣接する浦西駅周辺は駅の開設と同時に都市開発が勢いよく始動している。行

政サービスの低下と各種事業の凍結が5年も継続される事態は、一体まちづくりとは何なのか、と考えざるを得ない。徳佐田や幸地・C地区及び与那原町に隣接するマリントンウン地区も事業化に向けての調査は断念すべきではない。5年の凍結は10年のあくれになり、まちづくりにおいて浦添市と与那原町に大きく水を空けられる。町民にとっては耐えられない。

建設部長 現在の厳しい財政事情を考慮すると、計画を進めることは困難な状況であり、当面休止する。また、マリントンウン背後地については、民間資金の活用可能性等を調査・検討したい。

◇具体的な行政改革策は

問 向こう5年間の抜本的な具体的な行政改革を示すべきでは。

総務部長 西原町行政改革大綱を策定・実施しているが、計画期間の3年を議員指摘のある点も踏まえ、計画期間の見直しを検討したい。

◇財政悪化の責任は町長にある

問 県内市町村の国民健康保険特別会計は赤字が慢性化している。他の市町村は国保会計の赤字を適切に管理し、一般会計予算への大幅なダメージを回避してきた。そのため、多くは西原町のような極端な財政逼迫に陥っ

ていない。一般会計を含めた財政運営の失敗が今日の財政悪化を招いている。

町長 国保会計の累積赤字が相当にふえて、一般会計から繰り入れをせざるを得ない。国保会計の県単位への移行に向けての赤字解消のために、急ぎ一般会計からの繰出し金が増大し、それが、一般会計の財源をさらに苦しめる結果になった。

その他の質問項目
○首里中城を結ぶ歴史の道の整備
○しまくとうばの継承



◇都市マスタープランと道路整備を問う

問 大型MICEが決定して本町は都市計画マスタープランを変更すると決めています。計画の中間年次が平成32年度(令和2年)と唱われている。令和2年でのマスタープランの計画変更はあるのか伺う。



おおしろ よしたか 議員
大城 純孝

年での計画の変更は予定していない。

問 国道329号バイパスが決定した以上、それに見合う土地利用を進めていくべきだと思うが、本町の産業構造の中で大きい企業の事業所の移転も含めて都市計画マスタープランを考える必要があると思うがどう考えているか。

都市整備課長 西原町の土地利用については、国道329号から東部分においては工業地帯というが工業地帯を予定している。復帰前に建てられた工場とか住宅地にある工場の移転再配置するものと新たな工業用地ということと土地の利用は見直しされている。

問 新年度予算について、これから詰め作業に入っていると伺うが、各事業についてどうなのか伺う。

企画財政課長 事業費全体の5%削減で考えている。

その他の質問項目
○働き方改革について(会計年度任用制度)
○農水産物流通・加工・観光拠点施設整備について



おおしろ せいいち 議員
大城 誠

◇保育行政

問 公立並びに認可保育園では深刻な保育士不足に悩まされているが、現状の不足人数は。

総務部長 町内の公立及び認可保育施設のうち、7施設で17名不足している。

問 次年度に向けて保育士不足を解消する対策は。

総務部長 当面は、通常保育以外の発達支援保育や子育て支援拠点事業などに取組む保育園について、担当する職員を保育士以外の要件緩和でできないか等、施設側の負担を減らす検討を行っている。

問 現状のまま保育士不足となると、定員割れになる園児は何名になるか。

総務部長 11月現在で定員割れとなっている園児数は61名である。

◇不登校、登校渋り対策

問 不登校や登校渋りは、なかなか減少しないとの報告があり、登校支援員の廃止が影響しているのではと危惧する。小学

総務部長 当面は、通常保育以外の発達支援保育や子育て支援拠点事業などに取組む保育園について、担当する職員を保育士以外の要件緩和でできないか等、施設側の負担を減らす検討を行っている。

問 不登校や登校渋りの要因は。

教育部長 本町は他市町村と比べ、遊び、非行型が少なく、不安傾向の要因が多いことが特徴である。31年度の小学校15名中13名、中学校31名中22名が不安傾向による。

◇兼久川流域の雑木の伐採

問 兼久川流域(西原書道塾付近)から国道329号に抜ける雑木の伐採計画は。

建設部長 令和2年1月伐採予定。

その他の質問項目
○幼児教育・保育無償化

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。
各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



議員 与儀 清

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

◇環境整備について

問 字津花波352番地が大雨の都度、排水が悪く冠水し作物に甚大な被害を及ぼしているとのことであり、改善は可能か。

建設部長 現場を確認したところ、対策として津花波352番地向かいに沈砂池があるが、現

◇次年度の予算編成は

問 町の次年度の予算編成作業の進捗状況は。議員への説明会の予定は。

総務部長 11月末現在の乖離額は6億5,443万9千円。現在、全事業費5%カット等、さらなる削減案を提示し調整中。議会費も削減案を提示し協力をお願いしている。最終的な案の説明会は検討したい。

◇国保赤字削減・解消対策

問 町の国保赤字削減・解消対策は、住民説明会もされたが、十分理解されたと考えるか。将来懸念することは。県への一元化に伴い保険料の統一に向けての見通しは。

福祉部長 参加者アンケート



議員 仲松 勤

◇西原町要綱違反の固定資産税か

問 去る10月に宮崎政久衆議院議員と共に国土交通省を訪ね、土地区画事業の基本構想や国道329号バイパスに関連した土地用途の質疑など有意義な時間を共有した。その中で地権者が不利益にならないための条項・

在沈砂池は雑草が繁茂し、道路を横断しているヒューム管内の状況が確認できない状況である。ヒューム管内に土砂が堆積している可能性が高く、まず沈砂池の雑草除去を行った後、横断ヒューム管内の泥堆積の除去が必要だと考えている。

◇小学校のグラウンドに外灯を

問 小学校のグラウンドは夕方からサッカー、野球で使用している訳であるが、午後6時にもなると真つ暗であり、防犯、子供たちの安全の面からも子供たちが帰宅するまで灯(外灯)が必要では。

教育部長 暗くて危険性や不



議員 喜納 昌盛

ではおおむね理解が深まったとの回答が多くあり。今後の医療費の動向等が保険料への影響がどうなるかが懸念するところ。保険料統一に向け鋭意努めていく。

◇幼児教育・保育の無償化

問 10月から始まった幼児教育・保育の無償化の町の現状は。

法律について助言を受けた。土地区画整理事業法第101条は使用収益のない土地の損失を補償するための法律。これまで何度も議会でも申し上げたが南風原・八重瀬・南城・糸満・浦添市では使用収益のない土地についての固定資産税を10%減免している。西原町の現状の要綱では町民への不利益が生じる為、要綱の変更を強く要望する。

総務部長 土地の固定資産税

については地方税法の市町村の判断で固定資産税を減免することができるところに基づき要綱を定めた。

問

仮換地中で使用収益のない土地は減歩率同様の30%を無税とし、残り70%は使用収益が

安を感じるような場所には防犯、安全の面から灯りは必要だと感じている。現在、小学校敷地内の屋外照明については、水銀灯や建物外壁に設置された照明器具を、明るさセンサーやタイマーで制御し、部活動を終え保護者が児童を迎えに来る時間を考慮してタイムー式は午後7時半ごろまで点灯させ、防犯灯として必要な照明は朝まで点灯するよう対応を行い、児童生徒の安全確保に努めている。

◇民生委員の充足率について

問 住民の立場で相談に応じ、地域の見回りや福祉行政とのパイプ役などを担う民生委員・児童委員は、11月いっぱい改選

福祉部長 特定教育・保育施設の児童983名を無償、新制度未移行の私立幼稚園・認可外保育施設及び預かり保育事業利用の399名に上限を設け給付を実施。

◇待機児童ゼロ対策の町の現状

問 県は本年度末とした「待機児童ゼロ」の目標達成を断念し、2年後の2021年度末に先送りする方針だが、町の現状は。

福祉部長 現在策定中の第二期西原町子ども・子育て支援事業計画において、令和2年度以降の計画を検討。保育士確保に向けて一層の取り組みが必要と考える。

あるとの考え方か。

都市整備課主幹 仮換地制度で全区域基本的には使用停止状態。

問 使用収益のない、減免された地権者は何人か。

都市整備課主幹 189人全員減免され現状工事をしていない箇所も減免中。

問 現況主義では、使用収益のない土地を減免するはずでは。

都市整備課主幹 平成20年から仮換地指定通知を発送、それにより現状は減免されている。

だが、補充・定数は大丈夫か。福祉部長 民生委員・児童委員については令和元年11月30日に3年間の任期が終了し、12月1日に一斉改選が行われ厚生労働大臣より委嘱されたところである。本町は66名の定数に対し44名の方が委嘱されており66・7%である。欠員については、引き続き自治会等と協力しながら定数確保に努めていきたい。

- その他の質問項目
○墓地の問題について
○行政について
○火葬場建設について

◇首里城再建に向けて

問 10月31日の早朝、首里城が炎上し崩壊した。琉球王国時代、王府の直轄地の三平等の一つであり、尚田王生誕600年の諸事業、王即位550年の事業計画等歴史的観点からも町は率先して復興への何らかの役割を果たすべきでは。

教育部長 庁舎の会計、町立図書館窓口に募金箱を設置。首里城とのかかわりも深いことから検討する。



琉球王国時代の三平等 (みひら)

◇マイス事業へ尽力する町議員団

問 マイス事業の大きな成果として(仮)西原バイパスの延伸が決定。大城議長をはじめ大城純孝・屋比久満・宮里洋史議員等の国土交通省への直接要請活動も実現の後押しと認識できるが。

町長 町議会一丸となった尽力に感謝したい。

- その他の質問項目
○マイス推進の現状と課題
○待機児童と学童保育の課題
○琉球大学附属病院移転跡地利用に療育施設等の整備検討を要望

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



前里 光信 議員

◇子ども貧困問題について

問 沖縄県民の所得が全国で最下位にあり、その事が長期にわたり、多くの場合、沖縄の子供の成長に影響を与えている事は誠に遺憾である。公的な協力を得て子ども貧困解消に乗り出しているが、我が西原町でのこの

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

事業の実情をお聞きしたい。
福祉部長 現在、上原、平園、小波津団地の3自治会で、子供の居場所づくり事業を実施している。実施にかかわる人数は一場所当たり3人から5人で平成30年度の利用した子供は延べ人数で3自治会の合計で、2,256人となっている。予算は一カ所当たり月額一円で3自治会への補助金の合計は36万円となっている。

問 ◇教育行政について
支援教育を真に必要としている子供たちの教育は今学校現場でどのような形でなされているか。
教育部長 特別支援教育は大

きく分けてふたつある。障害の種類ごとの少人数で障害のある子供一人一人に合わせた教育を行う特別支援学級における教育と、通常学級に在籍する発達障害等を抱える子供たちの教育である。どちらも学級担任だけではなく、校長のリーダーシップのもと、特別支援教育コーディネーターを中心とした全校体制での指導、支援に取り組んでおり、町教育委員会としても各学校に特別支援員と学習支援員を配置し、サポートを行っている。町内の特別支援学級は小学校4校で開設され、21学級に110名の児童が在籍している。内訳は、知的学級6学級に33名、言語学級2学級で5名、情緒学級11学級で68名、肢体不自由児



その他の質問項目
○西原町の人口動態について(自然増、社会的増)
○いいあんべー共生事業
○安全、安心なまちづくり
○西原町の農業支援について

◇義務的経費の増大

問 本町の人件費は沖縄県下でハイレベルの水準にある。職員給料の年額、職員定数、従事総人員数を問う。

総務部長 職員給料年平均額は530万円、職員定数は237人、従事総人員は職員233人、臨時嘱託職員は234人で合計467人となっている。



大城 好弘 議員

問 西原町の職員給与は、県内で大体どのくらいの位置にあるのか。

総務課長 一般職の給料月額について全体の一位となっている。

◇敬老祝金、財政悪化の要因

問 町長の公約、敬老祝金交付事業、80歳以上1万円の支給額を問う。

福祉部長 平成21年度から平成28年度まで8年間で一億一千万円余り支給され、財政悪化については扶助費増加等、さまざまな要因が蓄積されていると考えている。

◇部長制度の人員費増

問 部長4名の給与等増額分と実績と評価について問う。

問 私調べた図書館費について、平成22年度までは七千万円以下の予算執行されているが、平成23年度から平成30年度の間約1億7千万円急増している。要因について問う。
副町長 恐らく人件費だけでなく運営費全ての金額ではないか。今提示された数字は精査が必要で、正確に答えられない。

◇図書館費8年間で一億七千万円の増加

総務部長 平成31年度の場合、給与は一人37万3千円で4人で149万2千円の増額となる。管理職手当は年間一人11万5,200円で4人分で46万800円となる。

◇西地区土地画整理事業延長で事業費14億円増額

問 土地画整理事業の計画年度、総事業費、平成30年度までの進捗率について問う。
建設部長 平成19年度で認可を受け、当初平成28年度まで、総事業費10.2億5千万円だったが、5年間延長し令和3年度まで変更し、総事業費は11.6億3,

630万円に見直し、進捗率は平成30年度末49%となっている。

その他の質問項目
○西原町行政改革推進委員会の成果について
○中部広域圏事務組合ゆがひう塾への職員研修派遣を要請



伊計 裕子 議員

◇無料低額診療周知の徹底を!

問 無料低額診療の周知のさらなる徹底と対象医療機関を増やすよう、さらに調剤薬局への適用も他市町村と連携し県への要請を。

福祉部長 無料低額診療事業については、町のホームページに

掲載し、また、役場窓口や社会福祉協議会の窓口にもリーフレットを設置するなど周知を図っている。県に対する要請については、他市町村の動向を注視し、検討する。
問 他市町村の動向を注視するのでもいいが、こちらから積極的に声を上げてもらいたい。
福祉保険課長 他市町村と研修会や課長会等の機会に、聞いて検討したい。

◇町子ども子育て支援事業計画は?

問 西原町子ども子育て支援事業計画(第2期計画)の進捗状況を問う。
福祉部長 人口推計、教育、保

育等の見込み量の算出、見込み量確保の方策検討を終了。現計画の点検評価を取りまとめであり、それから計画案の作成予定である。
問 学童みらい☆クラブへの補助金交付については、財政的裏づけを含めて計画策定の中で検討することであったが、どのように反映されているのか。
こども課長 担当課としては、令和2年度の予算編成と同時並行的に進めており、その中で、できる限り待機児童が発生しないように努めたい。

問 社会保障協議会キャラバンで、学童の公共施設の優先的利用支援・専用施設の設置要請に対して、施設の活用状況を確認し、対応するこの回答であった



が、確認したのかどうか。
こども課長 周辺自治体、学童保育に関する公共施設を提供している自治体等への確認をしているところであり、担当課として具体的に踏み出していない。
その他の質問項目
○平和行政について
○財政問題について
○教員変形労働制について

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



やびく みつる 議員 屋比久 満

この般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

◇首里城火災を問う

問 西原町として支援金は考えられているか。

町長 10月5日に役場庁舎の会計課窓口と、図書館窓口で募金箱を設置している。それと沖縄県町村会としても年明け2月で、方策を検討し金額等も含めて検討することになっている。

◇町管理の消火設備体制はどうか!!

問 (1)町内の文化財の数(2)内閣御殿に消火設備は有るか(3)文化財の火災訓練の実施状況(4)庁舎の消火設備(5)庁舎等の消火訓練・避難訓練を実施しているか聞く。

教育部長 (1)577件だが、代表的な文化財53件は冊子にまとめ町民へ周知している。(2)消火器と防火用の水バケツを設置している。(3)平成27年1月に消防と地域住民、教育委員会で実施している。

総務部長 (4)庁舎やさわむじ未来ホールに消火器46個、消火栓が12ヶ所設置している。(5)毎年8月と2月に実施している。

◇琉大病院移転を質す

問 (1)宜野湾市への移転時期を聞く(2)病院が本町へ納めている税金額を聞く(3)跡地利用に関し企業等の誘致活動を行っているかを聞く。

総務部長 (1)令和6年度に医学部附属病院移転完了の予定である。(2)国立大病院院で有り固定資産税、法人・町民税は非課税である。(3)跡地は琉大所有であり、町で企業等の誘致活動は行っていない。

建設部長 (2)水道代が恐らく、数千円程度だと記憶している。

◇学校行政を質す

問 (1)2学期制のメリット、デメリットを聞く(2)2学期制は当初県内で何校有ったかを聞く(3)3学期制へ戻してほしいという意見はあるのか聞く。

教育部長 (1)メリットは6つあり、デメリットは4つある。(2)県内で本町と同じ2学期制は8市町村で、3学期制は3市町村である。(3)3学期制への移行についての意見は教育委員会へ届いていない。



◇SDGs (持続可能な開発目標)

問 SDGsの17の目標、169のターゲットから構成され「誰一人取り残さない」の基本理念に基づき、日本を含む全ての国連加盟国の地域が2030年までに達成することを目指している。西原町としてのSDGsの取り組み状況、情報発信・普及啓発・参画の促進について。

総務部長 SDGsとは、「誰一人取り残さない」持続可能で、多様性のある社会実現のため、2030年を年限とする17の国際目標のことであり、本町の施策と合致するものがあるが、しかしSDGsの取り組みとして銘打った施策の取りまとめ方は現



ながはま ひろみ 議員 長浜 ひろみ

在のところはない。SDGsについては、マスメディアでも取り上げられることが多くなり、認知度が高まっていると考えられるが、今後はどのように町の施策へ反映できるかを議論することが必要と考える。その上で認知度向上の取り組みの必要性が出てくるだろうと考える。

◇新生児聴覚スクリーニング

問 聴覚障害は早期に適切な援助を開始することによって、コミュニケーションの形成や言語発達の面で大きな効果が得られ、早期発見が重要になる。両親共に健康であっても、こうした先天性難聴児の発見がなされ、千人に一人か二人と言われている。

この検査が現在自己負担で行われているが最近各市町村で新生児聴覚検査に対する補助が行われているが県内は受診率が低く、まだ平均に満たない。産院で入院中に検査を受ければ入院費用にプラスされて退院するが検査しななければ、退院してから検査することになる。負担が重くて検査を受けないことがないよう補

助できないか。また検査費用は地方交付税措置されているのではないか聞く。

健康支援課長 乳児健診の中で把握した数値は平成30年度乳児健診を受診した方で聴覚検査を実施しているお子さんが92.3%で、平成29年度が79.6%となり議員の言うとおり地方交付税措置をされていると伺っている。

その他の質問項目
○保育行政について
○高齢者福祉と健康寿命について
○補聴器の補助について
○災害時の避難所となる施設関連について

インターネットで議会中継(録画)を見よう!

Step-by-step guide to watch council sessions online. Includes screenshots of the website and QR codes for council members.

この般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



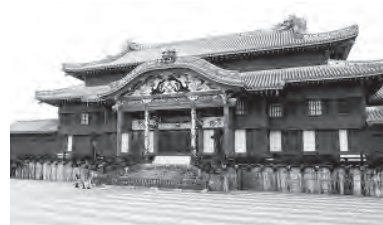
首里城は1429年から450年間存在した琉球王国の政治や外交、文化の中心地だった。太平洋戦争中の沖縄戦で焼失したが、沖縄の本土復帰後の92年に国営公園として復元された。



一夜にして焼け落ちた首里城

10月31日未明、世界遺産の首里城で火災があり、木造3階建ての正殿から出火して北殿、南殿などに延焼し、約4200平方メートルをほぼ全焼した。

世界遺産の首里城が焼失 町民も「ショック」「言葉にならない」



沖縄のシンボルだった首里城正殿



第二尚氏王統の初代国王の尚円王 (御後絵)

首里城跡は中国と日本の築城文化を融合した独特の建築様式などに価値があるとされ、2000年に世界遺産として登録された。西原町には、第二尚氏王統の始祖である金丸(後の尚円王)の旧住宅跡である内間御殿(国指定史跡)があり、首里城のゆかりの地として、大切に守られ、町民に親しまれている。

西原町議会は12月13日本会議で、首里城の早期再建などを求める意見書採択し、安倍晋三内閣総理大臣並びに政府機関に提出しました。

首里城の早期再建などを求める意見書

去る10月31日未明、首里城で火災が発生し、御庭(うなー)を囲む正殿、北殿、南殿の主要建造物と書院・鎖之間(さすのま)、黄金御殿(くがにうどうん)、二階御殿(にーけーうどうん)、奉神門の7棟、と琉球王国の多数の美術工芸品が焼失し、県民に深い悲しみと強い衝撃を与えた。また我が西原町は、第二尚氏王統の始祖である尚円王が即位前に、首里三平等の一つである西原間仕切りの内間領主であったことから、首里城の歴史との関係も深く、本町並びに町民にとっても悲しい出来事であった。

歴史的には、先の沖縄戦によって、琉球王国の歴史と文化を象徴する首里城をはじめ、国宝文化財22件。先人から引き継いできた歴史的な重要文化遺産が失われた。

その後、国は、戦災文化遺産である首里城の復元を求める県民の運動に応じて、1992年、沖縄の日本復帰20周年を記念して、琉球王国の歴史と文化の象徴である首里城の正殿、北殿、南殿などを復元し、国営沖縄記念公園・首里城地区『首里城公園』として一部を開園、その後も順次整備を行い、本年2月の御原(おうちばら)の完成で全エリアを公開した。

沖縄県民は、琉球王国の文化遺産の復元と伝統文化の保存継承には強い思い入れがあり、復元された首里城は、沖縄のアイデンティティの形成や文化の発展、万国津梁としてアジアを結ぶ貿易と平和交流の架け橋を願うウチナーンチュの心よりどころとなっている。

2000年12月には、首里城跡、園比屋武御嶽石門(そのひゃんうたきいしもん)、玉陵(たまうどうん)、識名園をはじめ、今帰仁城跡、勝連城跡、座喜味城跡、中城城跡、斎場御嶽(せーふあうたき)の県内9カ所の文化遺産の建築様式や石組み技術、文化的景観等には高い文化的・歴史的価値があるとされ、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として日本で11番目の世界遺産に登録されている。

世界に誇る琉球王国の貴重な歴史的な文化遺産を回復する目的で復元された首里城は、新たな県民文化の創出と伝統技術の継承・発展を図り、歴史的風土探訪の場として、年間約280万人の観光客を集めるなどの大きな役割も担っている。

しかし、今回の火災によって、その新たな役割とともに沖縄のアイデンティティ、文化、観光、経済の発展、文化遺産の復元保存などにも重大な影響を及ぼす事態となっている。よって、本町議会は、町民・県民が切望する琉球王国の歴史と文化を象徴する首里城の早期再建などを実現するよう下記事項を強く要請する。

記

- 1 火災の原因究明と再発防止策を早急に講じること。
- 2 首里城火災の県経済への影響を最小限に抑える各種の対策と取り組みを行政と民間が一体となって早急に進めること。
- 3 首里城の早期再建をめざし、国と県及び関係機関が連携して日本復帰50周年を迎える2022年までに防火・防災に強い再建基本方針、基本計画等を策定すること。
- 4 一刻も早い首里城の再建の実現に向けて特別な財政措置を実施し、琉球王国の歴史的な文化遺産の再生と計画的再建を総合的に推進すること。
- 5 町民・県民の皆様をはじめ、首里城の再建を願う多くの皆様の力と英知を結集して心ひとつに取り組むこと。



西原町では首里城の再建の募金箱を設置しています!



西原町役場1階 会計課前



西原町立図書館 窓口

問い合わせ 教育部 文化課
TEL: 098-944-4998

令和元年第7回定例会 議案議決結果

議案第52号	西原町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第53号	西原町下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第54号	西原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について(総務財政常任委員会付託分)	原案可決

<補正予算>

議案第55号	令和元年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案第56号	令和元年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第57号	令和元年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決

みなさんからの陳情・意見書・決議はこうなりました

12月定例会で審査した陳情・意見書・決議の結果を報告します。

件名	提出者	採決方法及び付託委員会	採択結果
陳情第 825号	日本政府に香港の「自由」と「民主主義」を守る行動を求める陳情	幸福実現党 沖縄県支部浦添支部	配布
陳情第 826号	「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望	西原町シルバー人材センター	本会議即決 採択
陳情第 827号	葬祭場(西原会館)建設反対の嘆願書	小那覇自治会	建設産業常任委員会 継続審議
陳情第 828号	若年がん患者の在宅医療支援を求める要請書	ゆうかぎの会(離島のがん患者支援を考える会)	配布
陳情第 829号	「居宅介護支援事業所の管理者の資格要件に係る経過措置期間延長に関する意見書採択」に関する陳情	沖縄県介護保険広域連合	文教厚生常任委員会 採択
陳情第 830号	公営住宅の入居に保証人を不要とする条例改正等を求める陳情書	安里 長従 他2	配布
陳情第 831号	西原町保育施策の拡充について(陳情)	西原百合保育園園長他 西原町認可保育園8園	文教厚生常任委員会 採択
意見書第 8号	首里城の早期再建などを求める意見書	3 常任委員長	本会議即決 原案可決
意見書第 9号	居宅介護支援事業所の管理者の資格要件に係る経過措置期間延長に関する意見書	沖縄県介護保険広域連合	本会議即決 原案可決

議 会 活 動

総務財政常任委員会

総務財政常任委員会（真栄城 哲委員長）は11月29日、環境衛生対策に関する事務調査を行いました。不法投棄、カラス被害、野良犬等対策について担当課より説明を受け、現場視察も行いました。



字幸地地内の不法投棄現場

議員研修

一町村議会広報研修会一

沖縄県町村議会議長会（識名盛紀会長）主催の広報研修会が、1月29日に那覇市の自治会館で開催されました。講師は熊本日日新聞社NIE専門委員の越地真一郎氏で、「待ったなし!!大胆刷新へ真剣討議」をテーマに、参加者が各町村の議会だよりを見比べ、よりよい広報紙にするにはどうすればよいかを議論しました。本町議会からも6人が参加し紙面づくりを学びました。



町村議会広報研修会のもよう

功 労 者 表 彰 (在 職 3 0 年 以 上) を 受 け ま した

11月13日、全国町村議会議長会（松尾文則会長）の70周年記念式典において、町村議会議員として30年以上在職し功労のあった者として、前里光信議員と新川喜男議員が表彰され、12月定例会閉会后、表彰伝達式が行われました。



前里光信議員（右）



新川喜男議員（右）

題 字 制 作 者

えくぼ児童クラブ3年生
写真 左から
照屋 さくら さん
神谷 娃瑠 さん
眞榮田 姫亜羅 さん



議会だより
第83号

【ひとこと】

さくらさん → ダンスがうまくなりたいです。
娃瑠さん → 習字のときに右手できれいに書きたいです。
姫亜羅さん → いまよりも字がきれいになりたいです。



表紙の題字と写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか？

表紙の題字【「議会だより」の文字。横書き】と写真を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字と写真をお待ちしています。

※詳細は議会ホームページをご覧ください。

送付先

議会事務局(担当:漢那)

Tel: 945-5122 Fax: 945-5045

Mail: gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

12月議会の傍聴者

延べ人数

40人

議会だよりに対するご意見、ご要望はこちらへ

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122

議会広報調査特別委員会
委員 平良 正行

つばき
12月9日我謝字誌編集委員会で三津武嶽(ミチツダキ)由来の話がでて、三津武嶽にお参りすることとなり、12月23日10時我謝公民館から出発した。沖縄カントリークラブの境界線を進んでいくと大きな岩が見えた。岩の下の両側に花が飾られ真ん中に線香立てにお参りの跡が残っている。隣に三津武嶽の由来の説明があり、間得大君加那志(キコエオオキミカナシ)が琉球発祥の地久高島にお参りされた途中風に会い薩摩に流されたが、無事に帰ることができた、王女が妊娠していたため王府に戻らずに与那原の御殿原で一生を過ごし、死後三津武嶽に葬られた場所だと説明されている。現在は、子宝の神として子宝を望む人のお参りが絶えないと記されている。三津武嶽は西原町と那城のみなさんがお参りしている。年配者の話では王府から管理しながらお参りするようになったの通達があったとのこと。お参りした後、運玉森の頂上に向かって進んだがススキや雑草が生い茂って頂上に着くのが13時頃で厳しい道のりだったが、頂上から西原平野と与那原町の風景はとても素晴らしく、全員感激し帰路についた。